

# 中学生一日議会だより

第12回  
特集号

R8年2.5発行



## 一般質問に13人が登壇

あさぎり中学校3年生 19名による一日議会開催

- ▶ 地方自治の未来を創る調査特別委員長  
中学生議長あいさつ…………… 2
- ▶ 一般質問…………… 2～9
- ▶ 傍聴席より…………… 10～11
- ▶ 議長・町長あいさつ…………… 12



なか やま ゆう しん  
議長に中山 優心さん



今回の中学生議会では、議長という大切な役割を務めました。初めての議場に緊張もありましたが、進行を通して多くを学ぶことができました。町長や役場の皆様の姿を見て、町のことや政治に関心を持ち、これからも地域に関わっていききたいと思います。

## 第12回あさぎり町中学生一日議会を開催

新しい議場となつて2回目の開催となり、12回目を迎えました。

登壇された13名の議員におかれましては、緊張感の中にも堂々と予算から健康、福祉等幅広い分野で質問してもらいました。本日の質問が町において今後の行政にも活かされると思います。また、本日の質問が人生経験の糧となり、大きな財産となることを



願っています。これから将来に向けて受験シーズンとなりますが、体調に十分留意され目標達成に向けて頑張ってください。今日の経験を忘れずに、その年代が来たら、選挙投票には必ず参加をお願いをしまして、お礼の挨拶とします。

地方自治の未来を創る

調査特別委員会

委員長 豊永 喜一



# 一般質問に 13 人が登壇！

## あさぎり町の予算について

**問**

少子化対策や子育て世代への支援で、色々な制度があります。が移住の増加、流出の減少に効果が出たのでしょうか。

**問**

地域活性化を図るイベントの経済効果を、どのくらい見込計画をされていますか。

商工観光課長

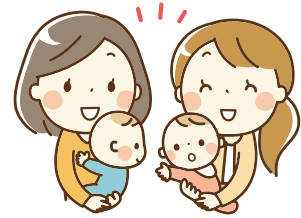
生活福祉課長

出生祝い金、妊婦支援給付金、子ども医療費助成金のいずれも制度を拡充しましたので子育て世代の負担軽減に繋がっていると考えています。

本町では笑祭駅前ウイインターフエスタを開催しており、1万人以上の方々に来場いただきています。経済効果もですが町民の方々に参加いただくことに重きを置いています。

感想

中学生議会に参加し、普段から執行部の皆さんがあさぎり町のために多くのことを考えてくださっていることが分かりました。少子高齢化や予算などの課題に対して町独自の方法で工夫しながら取り組まれていることを知り、改めてありがたく感じました。この貴重な経験を生かしてがんばります。



## あさぎり町の農産品の発信は

**問**

あさぎり町の米や特産品のアピールを、どの様に発信されていますか。

商工観光課長

**問**

白髪神社や麓城社などの、観光スポットの来場者や駐車場の整備はどうなっていますか。



を東京銀座の歌舞伎座でお弁当として使用され、高い評価をいただいております。

商工観光課長

感想

今回の中学生議会では、コミュニケーションの取り方や礼儀の大切さを学びました。初めて目上の方と話し合い、丁寧な言葉遣いを意識して質問することができました。挨拶の礼の角度や頭の位置をそろえることは難しかったですが、とても良い学びになりました。



3 年 1 組  
かんめら はやと  
勘米良 勇人 議員



3 年 1 組  
なかむら しき  
中村 色希 議員

一般質問



## 健康増進について



3年4組  
宮原 愛瑠 議員  
みやはら あいる

**問** 町には「ふれあいスポーツクラブあさぎり」があります。町民の皆さんにもっと知ってもらうために町民スポーツ大会を企画するなど積極的に宣伝を含めた取り組みをするのはどうでしょうか。

### 教育課長

現在、サッカーやトランポリンなどの16競技団体の登録があり健康増進や競技力向上のために定期的に活動を行っています。

### 教育課長

町は先行して剣道部と柔道部の令和8年4月移行開始を目標に保護者への説明や関係団体との協議を行っています。当事者である中学生の皆さん

### 感想



んにはアンケートでしか声を聴いていませんので、12月25日に学校のワークシヨップで意見交換を予定しています。

今回は中学生議会という貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。これまであまり考えることのなかったあさぎり町の課題について知ることができ、とても学びの多い時間になりました。私にとって大きな経験となり、今後はこの学びを普段の生活や学校生活にも生かして行きたいと思っています。

## 交通環境について



3年1組  
東 美咲 議員  
ひがし みさき

**問** 環境整備には多くの費用がかかると思います。道路工事の基準や工事の優先順位があれば教えてください。また通学するときに街灯が少ないところがあるなど、感じた時にはどちらへ問い合わせすればよいのでしょうか。

### 建設課長

5年に1回程度で、舗装の痛み具合を調査し、結果をもとに損傷状況や路線の重要性などから優先順位をつけて工事を行っています。歩道の設置や道路の端を通行帯として、グリーンベルトで表示をするなど歩行者が安全に通行できる空間の整備を行っています。

### 総務課長

設置要望は区長に相談いただき区長から総務課に要望を上げていただきます。通学路については犯罪や事故が発生する恐れがある場所に防犯

### 感想



灯を設置する事で抑制が見込まれることも設置基準のひとつになっています。

中学生議会に参加し、議会の雰囲気や仕組みを知ることができ、とても良い経験になりました。町の課題について質問する難しさや、私たちの質問に真剣に答えてくださる町長や課長のみなさんの大変さも感じました。今回をきっかけにあさぎり町についてもっと関心を持ち考えていきたいです。



3 年 1 組  
やまさき れんた  
山崎 廉太議員

給食費無償化の財源は、ふるさと寄附金や住民税・固定資産税などの税金、また国からの交付金でまかなわれています。今後も継続していく考えです。

教育課長

問 昨年度から給食費は無償になりました。医療費も同様に町の財源から負担していただいています。その財源はどの財源か、また無償化は、今後も継続されますか。

生活福祉課長

医療費は、子ども医療費、ひとり親家庭等医療費、重度心身障がい者医療費があります。財源は国や県からの補助金、町の税収等が充てられています。今後も継続していく事になります。

健康増進について



給食風景

感想

今回の中学生議会に参加し、あさぎり町が抱える課題やその解決に向けた取り組みを知る事ができ、とても良い学びになりました。初めての議会で緊張しましたが、この経験は自分の成長につながったと感じています。今回得た学びを今後の面接などにも生かしていきたいです。



3 年 3 組  
はしもと かける  
橋本 翔議員

あさぎりクエストについて

問 「あさぎりクエスト」このゲームを制作された目的や狙いと今後の展望を含めて教えてください。また、リリースによつての効果はありますか。

商工観光課長

目的は、関係人口の増加、町の知名度向上と魅力を知っていただく、町に住んでいる若い世代に町の魅力を知ってもらい、好きになってもらうことです。アプリ内にGPS機能を搭載しているので延べ2千人以上の方が、町内のスポットを回っていただいています。アプリに町内で使用できるクーポン券も搭載しているので地域の経済活性化にも寄与できています。あさぎりクエストは、くま川鉄道と連携した事業なので、くま川鉄道の利用促進と町内への誘客に向け情報発信に努めていきます。

感想

中学生議会を通して、町の政治の現状や課題を知ることができ、とても貴重な経験になりました。質問することの難しさも実感し、町の未来をつくっていくのは私たちだと感じました。この経験をこれからの生活や将来に生かしていきたいです。





## 健康増進について

建設課長



3年2組  
上村 眞布 議員  
うえむら まほ

**問** スマホやタブレット等を使い、家の中で過ごす子どもが増えています。子どもの体力増進は、家庭の教育力だけでなく町からも働きかける必要があると思いますので公園に遊びたくなく遊ぶ遊具を設置して働きかけるのはどうでしょうか。

町内で遊具がある公園は岡留公園ですが、今ある遊具は対象年齢を3歳から12歳としています。多様な個性や好みなどを持つ子どもたちが一緒に楽しく遊び過ごせる場所を目指していますので利用目的においては体力増進を目的としていません。今のところ、健康遊具などを設置する計画はありませんがすばらしい提案だと思えますので今後遊具に限らずいろいろな方面で子どもの体力増進に向けた取組は必要だと考えています。



岡留公園

感想

今回の中学生議会では、議員として貴重な体験をすることができました。緊張してぎこちない場面もありましたが、質疑応答をしっかりと行えたと思います。これから町のことを自分ごととして考えこの経験を今後の学習や生活にも生かしていきたいです。

## 小学校の統廃合について



3年3組  
山口 和花 議員  
やまぐち のどか

**問** あさぎり町内の各小学校の児童数は、減少傾向にあります。将来、あさぎり町内の各小学校を統廃合する予定はありますか。

**教育長** 昨年度の出生が53名で、合併当時からすると3分の1程度に減少しています。町では、令和3年度に学校規

模等適正化審議会を発足させ、令和4年10月に町に対して「小学校は現在の5校を残すことが望ましい。なお将来に向けては統合も視野に入れる必要がある。」という答申がありました。教育を受ける子どもたちにとって何が最善であるかを第1に考え、審議会の検討内容をしっかりと受け止めながら対応していく予定です。現在は5つの小学校をいつ統合するかということはまだ決まっていませんが避けては通れない道かなと思っています。

感想

中学生議会に参加し、町の現状や課題を身近に感じる事ができ、とても良い経験になりました。私たちの知らないところで多くの取り組みが進められていることを知り、意見を持つことの大切さも実感しました。今回の経験を生かし、これからのあさぎり町について考え、より良い町づくりに関わっていききたいです。



## 問

全国的に不登校やいじめ問題が深刻化しており、町でも不登校が増加しています。不登校児童生徒のために、フリースクールなどの取り組みはされていますか。

### 教育課長

あさぎり町におきましても不登校児童生徒は増加の傾向にあります。不登校の対策として安全で安心な居場所づくりの推進、教育相談や



3年2組

おちあい あ こ  
落合 絢虹 議員

## フリースクールについて



### 感想

アンケート、心の健康観察などを実施しています。また中学校では、心の相談員が生徒への相談対応や心理的サポートを行っています。それぞれの内容で対応を行い、教育委員会では、適応指導教室を生涯学習センターに設置し、学びの場、居場所づくりの確保に努めているところです。

今回の中学生議会に参加し、あさぎり町の現状や課題を知ることができ、とても良い経験になりました。私は学校でのいじめ問題や不登校の増加について質問し、町の取り組みを理解する事ができました。緊張しましたが、この経験を今後の生活に生かし、学んだことを周りにも伝えていきたいです。

## 問

空き家は増加傾向です。空き家バンクはどのくらい、利用されていますか。

### 商工観光課長

平成29年度より空き家情報バンク制度実施要綱を制定し、空き家の有効活用に向けて取り組みんでいます。平成30年度には5件の登録があり1件の成約がありましたが、残りの4件が登録期間の3

年間が経過したため登録終了となりました。

## 問

空き家バンクをどのように活用するのですか。

### 商工観光課長

地域おこし協力隊の宅地建物取引士の2名の方が所有者からの相談に専門的知見を生かしたアドバイスを行い、活用件数も増加しています。令和7年

## 空き家の活用について



3年2組

くわはら いおり  
栞原 庵 議員

### 感想

度におきましては空き家活用の相談件数が33件、活用の実績件数が12件という状況です。



私は中学生議会に参加して、とても緊張しましたが、あさぎり町についてたくさん知ることができて良い経験になりました。今まで知らなかったことを詳しく聞く事ができ、町の課題やこれからの方向性についても知る事ができました。今回の体験を通してあさぎり町についてもっと考えていきたいと思いました。



3年4組  
ほんごう かずま  
本郷 一真 議員

## 自然の活用について

**問** 昨年の中学生議会で、ビハ公園の調査を行いました。返答されましたが、その後キャンプ場として整備される予定は出来そうですか。

商工観光課長

令和6年度にビハ公園現況調査及び基本計画を策定しています。この結果の中ではリニユーアルによる活用という事で出ておりますが現

在、財政課において、このビハ公園も含めた町内にある主要な公共施設の利活用に向けた調査が実施されています。この調査結果や近隣町村キャンプ場の利用目的などの比較検討を行った上でビハ公園にふさわしいリニユーアル方法について、慎重に判断したいと考えています。

### 感想

私はビハ公園について質問しましたが現在調査中であり今後も利用できる見通しが分かり安心しました。また、あざぎり町の自然を生かした他の施設についても調査が進められていると知り、とても良い取組だと感じました。あざぎり町の魅力の一つである自然を活用した施設がこれからも大切にされ町の魅力として残ってほしいと思います。



3年3組  
くろかわ あいる  
黒川 藍琉 議員

## 福祉関係について

**問** 認知症になった方や認知症の疑いがある人のサポートはありますが、若い人や認知症ではない人に対して、リスクを下げる取組は何かされていますか。

高齢福祉課長

町の取組として認知症サポーター養成講座、パズルなどを活用した脳いきいき教室、認知症カフェ認知症啓発講演会など認知症になった方やその家族を支える

取組を行っており若い世代の方にも認知症について正しく知ることの周知に力をいれています。若い頃からの生活習慣と認知症のリスクについて関連があることを知ることや家庭や地域における認知症の方への正しい対応によりMCIと呼ばれる軽度認知症の方の進行を遅らせることにもつながります。認知症の正しい理解と自身の心と体の健康づくりのため、運動・食事・睡眠・周囲との関わりに気をかけて、日頃の生

### 感想

中学生議会に参加し、議会の進め方を知ることができ、とても良い経験になりました。町をよくするための取り組みや課題について学びこれから自分たちがどう関わるべきか考えるきっかけにもなりました。今後も町のイベントなどに積極的に参加し、あざぎり町をより良くするために行動していきたいです。



活を送っていただくと町の目指す姿に近づくとおもいます。





3年3組  
おおいわ りそら  
大岩 璃宙 議員  
観光関係に  
ついて

**問** あさぎり町は自然豊かで農業が盛んです。最近、東大生があさぎり中学校へ訪れ、あさぎり町とコラボをしてツアーを計画したいと話をされました。あさぎり町のよさをほかの人たち、特に都会の人たちにアピールするにはどのようなことを発信したらよいと考えられていますか。アピールするためには町の魅力を体験として取り組んでいくのはどうでしょうか。

**商工観光課長** 東大生のツアー企画は、地域おこし協力隊が連携した取組を実施しています。自然の豊かさや人の優しさなど、あさぎり町で素晴らしいと感じた地域資源をフルに活用した計画をされています。今後、ツアーの内容を12月中旬に固め、1月下旬には子育て家庭のあさぎり町体験ツアーを実施されることになっていきます。具体的には「こけけーあさぎり」というホームページや協力隊の「さしよ



りあさぎり」というインスタグラムで情報発信をし参加者の募集に努めていきます。

感想

今回の中学生議会に参加し、議会の仕組みや雰囲気を知ることができました。私たちの質問に真剣に答えていただきあさぎり町の現状を理解する良い機会になりました。この経験をきっかけに、町のこともっと知りよりよくするために自分にできることを考えていきたいです。



町議会議員と一緒に記念撮影



3年1組  
やがみ まな  
矢神 愛菜

普段は広報で議会の様子を拝見していましたが、実際に参加するのは初めてで、とても貴重な体験となりました。執行部の方々が中学生の意見にも真剣に耳を傾けてくださり、意見を伝える大切さを実感しました。もうすぐ選挙権を持つので、政治に関心を持ち積極的に関わっていきたいです。



3年1組  
にしむら ゆな  
西村 友愛

私は、中学生議会でみんなが、あさぎり町の実態について意見を出している姿や、実際の議会に参加でき、いつも気づけないところに気づくことができ、とても良い経験になりました。執行部の方たちも私たちの意見に対ししっかりと受け応えしてくださり、とても意味のある議会になったと思います。



3年2組  
おかむら りほ  
岡村 俐穂

今回、中学生議会を傍聴し、私たちが住むあさぎり町について知る良い機会になりました。町の課題や良いところが改めて見え、学びの多い時間でした。町執行部の方々のお話で、若者の投票率が下がっていることを知り、私たちも3年後には積極的に選挙に参加したいと思いました。



## 【傍聴席から】



3 年 3 組  
なかね すかい  
**中根 皇海**

私は中学生議会に参加し、あさぎり町の課題に対して迅速かつ丁寧に取り組まれていることに感動しました。特に人口流出を防ぐための観光事業では、他県とも協力しながら将来を見据えた政策が進められていることを知り、とても印象に残りました。私も今回の経験を生かし先を見据えて行動できる人になりたいと思いました。



3 年 4 組  
むらやま ゆうせい  
**村山 悠誠**

私は中学生議会に傍聴者として参加させていただきました。今回の経験を通して、自分たちであさぎり町の課題を見つけ、現状を知ることができ、とても良い機会になりました。この経験を生かし、学校生活でも身のまわりの現状をしっかり見つめ、課題を見つけて改善していけるようにしたいです。



あさぎり中学校教諭  
ともじり なおひろ  
**友尻 尚宏**

中学生議会という貴重な機会をいただき、心より感謝申し上げます。町長の講話を受け、生徒たちは町について調べ、代表として緊張しながらも堂々と質疑に臨みました。温かく真摯に答えていただいたことで、生徒にとって将来へとつながる大きな学びとなりました。



# 第12回あさぎり町中学生一日議会 議会だよりの発刊にあたり



北口 俊朗 町長

あさぎり町の未来を担う皆さんが、町議会の運営を直接体験されたことは、大変有意義で貴重な体験だったと思います。このことを多くの皆さんにお伝えいただき、多くの若い方がまちづくりに関心をもつていただく機会になることを期待しています。



小見田 和行 議長

主権者教育の推進を目的に、中学生議会もあります。色々な課題を自分の問題として捉え、自ら考え自ら判断し、町執行部に問うて、改善を促す行動を経験してください。議論するなかで民主主義や地方自治について学ぶ機会になれば幸いです。